

2019年10月吉日

各 位

株式会社淀川製鋼所
IR室PRグループ

「ヨドコウ迎賓館 秋のイベント」開催のお知らせ

時下、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社は兵庫県芦屋市に国指定重要文化財「ヨドコウ迎賓館」(フランク・ロイド・ライト設計)を所有し一般公開しております。より多くの方に当館の魅力に触れていただくために、秋のイベントを開催いたしますのでご案内申し上げます。

敬具

記

- 【開催場所】 ヨドコウ迎賓館 / 講演会のみ芦屋市民センター
兵庫県芦屋市山手町3-10 (阪急芦屋川駅より、北へ徒歩約10分)
- 【開催期間】 2019年11月2日(土)～12月1日(日)
開館時間：10:00～16:00 (入館は15:30まで)
※一部夜間見学会実施日は10:00～20:00 (入館は19:30まで)
- 【開館日】 毎週 水・土・日曜日、祝日
- 【料 金】 大人 500円(税込) 団体(30名様以上)は400円(税込)
小・中・高校生 200円(税込) 団体(30名様以上)は100円(税込)
※イベント参加は入館料のみで追加料金は必要ありません。
- 【TEL・FAX】 ヨドコウ迎賓館 0797-38-1720



車寄せ



応接室

【2019年 秋のイベント】

ーヨドコウ迎賓館でのイベントー

(1) あしや芸術祭「コシノヒロコ展」

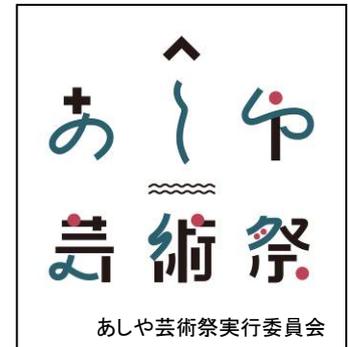
[期間：11月2日(土)～11月4日(月・祝)／会場：ヨドコウ迎賓館3階和室]

芦屋の街からアートを発信し、アートを楽しみながら芦屋をより深く知っていただく芸術イベント「あしや芸術祭」に参加。当館では日本を代表するファッションデザイナー・コシノヒロコ氏の絵画作品を展示いたします。

■主催・お問い合わせ先 / あしや芸術祭実行委員会

TEL：0797-34-1833、FAX：0797-23-0760

Email：ashiya.art@gmail.com



(2) パネル展「フランク・ロイド・ライトと世界遺産」

[期間：11月6日(水)～12月1日(日) / 会場：ヨドコウ迎賓館3階和室]

2019年夏、当館の設計者であるフランク・ロイド・ライトが手掛けたアメリカの8作品が、「フランク・ロイド・ライトの20世紀建築 (The 20th-Century Architecture of Frank Lloyd Wright)」としてユネスコの世界文化遺産に認定されました。

ライト研究の第一人者である水上優氏（兵庫県立大学環境人間学部准教授）にご協力いただき、今回世界文化遺産に認定された8作品を写真と解説付きのパネルで紹介いたします。

(3) ヨドコウ迎賓館 夜間見学会

[開催日：11月9日・16日・23日・30日(土)]

イベント期間中の毎週土曜日（あしや芸術祭開催中の11/2を除く）、通常16時までの開館時間を20時まで延長します。柔らかな照明の光の中で、重厚でありながらどこか温かみも感じられる、夜のヨドコウ迎賓館をお楽しみください。

18時より、館内を巡りながら当館の館長が見どころを紹介するガイドツアーも開催（申込み不要）。



車寄せ



バルコニーからの夜景

ー芦屋市民センターでのイベントー

(1) 講演会「ヨドコウ迎賓館の設計者 フランク・ロイド・ライトと世界遺産」

[日時：11月30日(土) 14:00～15:30/会場：芦屋市民センター 市民会館 401室]

[定員：100名(応募者多数の場合は抽選) /参加費：無料]

パネル展「フランク・ロイド・ライトと世界遺産」にご協力いただいている水上優氏に同テーマで
ご講演いただきます。

本講演は芦屋市立公民館との共催になるため、参加希望の方は下記までお申込みをお願いします。

下記の①～④をご記入の上、ハガキかファックス、メールにて、11月13日(水)までに、
芦屋市立公民館までお申込みください。

※定員100名、応募者多数の場合は抽選

① セミナー名(「ヨドコウ迎賓館の設計者 フランク・ロイド・ライトと世界遺産」)

② 住所 ③ 氏名 ④ 電話番号

■ お申込み先・お問い合わせ先 / 芦屋市立公民館

住所：〒659-0068 芦屋市業平町8-24

TEL：0797-35-0700、FAX：0797-31-4998

Email：yodokou1130@yahoo.co.jp

※本件に関するお問い合わせは、下記までお願い申し上げます。

株式会社淀川製鋼所 IR室PRグループ 担当 阪本・越野

TEL 06-6245-9103 FAX 06-6282-9176 e-mail info@yodoko.co.jp

以上

【ヨドコウ迎賓館の解説】（国指定重要文化財、フランク・ロイド・ライト設計）

◆建築家 フランク・ロイド・ライト（Frank Lloyd Wright）

近代建築3大巨匠の一人と称されるライトは、「有機的建築」を標榜し、自然環境と調和する建築を目指しました。

日本では帝国ホテルの設計で有名ですが、住宅建築に多くの傑作を残し、全業績は1000件以上ともいわれる多作の建築家です。その業績のほとんどは母国アメリカでのもので、現在、アメリカ以外では日本にのみ4件、ほぼ完全な形で残っているのは、ヨドコウ迎賓館（旧山邑家住宅）と池袋にある自由学園明日館の2件だけとなっています。

2019年夏、落水荘やグッゲンハイム美術館などアメリカの8作品が世界文化遺産に登録。

◆ヨドコウ迎賓館の来歴

山邑家住宅の設計は、灘の酒造家である八代目・山邑太左衛門からの依頼で、娘婿である星島二郎が大学時代の友人であった遠藤新を通じてライトに依頼したものです。当時ライトは帝国ホテル建築のために来日しており、遠藤新はライトのもとでホテルの建築に携わっていました。

着工はライトがアメリカに帰国した後の1923年で、実建築はライトの弟子である遠藤新と南信の手によって行われ、1924年に竣工しました。

当社は、1947年に社長邸としてこの住宅を購入し、接客・接待の場としても使用したため、後に「迎賓館」という名称にしました。その後、貸家や独身寮として使用しましたが、雨漏りなどにより環境が悪化したため、建物を取り壊してマンションを建てる計画を立てました。1971年にこの計画が伝わり、建築関係者から保存を求める声が起こり、当社はこれを受けて1972年に計画を撤回して保存を決め、1974年に重要文化財の指定を受け、調査工事・保存修理工事を経て1989年に一般公開を開始しました。

（ヨドコウ迎賓館の来歴）

1918（大正07）年	山邑家の依頼を受け基本設計ができる
1923（大正12）年	着工
1924（大正13）年2月	上棟 中頃竣工
1935（昭和10）年	実業家の所有となる
1947（昭和22）年9月	淀川製鋼所の所有となる（社長邸）
1959（昭和34）年	貸家として使用（アメリカ人が住む）
1971（昭和46）年	独身寮として使用
1974（昭和49）年5月	国の重要文化財に指定される
1981（昭和56）年7月	調査工事開始
1985（昭和60）年7月	保存修理工事開始、1988（昭和63）年12月完工
1989（平成元）年6月	一般公開
1995（平成7）年1月	阪神・淡路大震災により被害を受け、6月より調査・修理工事開始、1998（平成10）年3月完工
1998（平成10）年5月	一般公開再開
2016（平成28）年11月	保存修理工事開始、2018年（平成30年）12月完工
2019（平成31）年2月	一般公開再開